

聖霊降臨節第18週 主日礼拝

2021年9月19日 第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) 第三礼拝(午後2:00~)

前奏	(新聖歌437)		
招きのことば	『ゼカリヤ書』9章9-10節	司会者	
開会の賛美	新聖歌7「主のみいと」	一同	
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	一同	
代表祈禱		司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』19章28-36節(新約p.158)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)	一同	
説教	「主がお入り用なのです」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌437「行きて告げよあまねく」	一同	
諸報告		司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌61「御恵みあふるる」	一同	
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-5)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)  
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：片山 勝三兄 集会：有志	音響操作：近 伸之牧師他	献金カゴ：沼田佐代子姉
第二礼拝	司会：山崎 敬典兄 集会：笹川 清子姉	音響操作：山岸あけみ姉	中継・録画：近 伸之牧師 献金カゴ：渡邊 智子姉
教会学校	担当：近 伸之牧師 / 聖書：『ルツ記』1章 / 暗唱：『詩篇』16篇2節		
第三礼拝	司会：片山 浩司兄 (記録：牧師家)	音響操作：近ゆかり姉他	献金カゴ：猪爪 和美姉

今週の暗唱聖句

もし「どうして、ほどくのか」とだれかが尋ねたら、「主がお入り用なのです」と言いなさい。  
(『ルカの福音書』19章31節)

一年間で聖書通読

9/20(月・祝)	『ヨブ記』19~21章	『使徒の働き』24章10~27節
9/21(火)	『ヨブ記』22~26章	『使徒の働き』25章1~22節
9/22(水)	『ヨブ記』27~29章	『使徒の働き』25章23節~26章11節
9/23(木・祝)	『ヨブ記』30~31章	『使徒の働き』26章12~32節
9/24(金)	『ヨブ記』32~34章	『使徒の働き』27章1~26節
9/25(土)	『ヨブ記』35~37章	『使徒の働き』27章27節~28章10節
9/26(日)	『ヨブ記』38~39章	『使徒の働き』28章11~31節

個人、団体からの来信 [9/7(火)~9/13(月)] 2021年9月19日

宣教130周年大会のしおり/  
新潟福音放送協会より、会計報告/宣教区役務者会の議事録

先週の集会報告

9/12(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-	幼児女子1 小学女子2 中学女子1 高校女子- 女児計4 成人女性-
第一礼拝	男4 女2	第二礼拝	男3 女10
第三礼拝	男5 女6	子ども	男児1 女児3
男性合計10		女性合計16	
9/13(月)	書道教室	男2 女7(求1)	9/17(金) しゃべり場タビタ
9/13(月)	月曜家庭集会	男2 女3	9/17(金) 金曜祈禱会

※8月の平均 男- 女3 男- 女4

諸集会のご案内

※月に一回、書道教室を開催			
月曜家庭集会	9/20(月・祝)は休会		
救 禱 会	9/22(水)午後7:30	新聖歌：70, 270, 470	
読 書 会	9/23(木・祝)は休会		
しゃべり場タビタ	9/24(金)午後1:30	小山 千春姉宅	9~10月担当：小山 千春姉
金曜祈禱会	9/24(金)夜	教会堂	

9/26(日) 聖霊降臨節第19週

第一礼拝	司会：近 伸之牧師	音響操作：近 ゆかり姉	献金カゴ：片山 勝三兄
午前8:30~	集会：沼田佐代子姉		
第二礼拝	司会：近 伸之牧師	音響操作：近 ゆかり姉	中継・録画：近 伸之牧師
午前10:30~	集会：長谷川睦子姉	渡邊 智子姉	献金カゴ：有志
教会学校	午後1:00~	担当：佐藤 繁実兄	
第三礼拝	司会：近 伸之牧師	音響操作：片山 初子姉	献金カゴ：猪爪 和美姉
午後2:00~	(記録：片山健司兄他)		
教会学校奉仕	9/5[佐藤兄] 9/12[片山姉] 9/19[近牧師] 9/26[佐藤兄]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉]		
主日の予定	新聖歌：8, 474, 62 宣教区役務者会 午後5:30~ ZOOM		

報 告

1. 礼拝の感謝  
主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばを心に留めて新たな一週間を歩みましょう。

2. 今週の予定  
本日 午後3:45 定例役員会 教会堂  
9月23日(木・祝)終日 宣教130周年大会 オンライン

3. 図書委員より

『使徒信条』(新聖歌p.826)

われ てんち つくぬし ぜんのう ちち かみ しん われ ひと こ われ しゅ  
我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キ  
リストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもと  
に苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のう  
ちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来たり  
て、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖  
徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の命を信ず。アーメン

『ルカの福音書』19章28～36節(新約聖書p.158)

28 これらのことを話してから、イエスはさらに進んで、エルサレムへと上って行かれた。  
29 オリーブという山ふもとのベテパゲとベタニアに近づいたとき、イエスはこう  
言っ、二人の弟子を遣わされた。30 「向こうの村へ行きなさい。そこに入ると、まだだ  
れも乗ったことのない子ろばが、つながれているのに気がつくでしょう。それをほどい  
て、連れて来なさい。31 もし『どうして、ほどくのか』とだれかが尋ねたら、『主がお入り  
用なのです』と言いなさい。32 使いに出された二人が行って見ると、イエスが言われ  
たとおりであった。33 彼らが子ろばをほどいていると、持ち主たちが、「どうして、子ろ  
ばをほどくのか」と彼らに言った。34 弟子たちは、「主がお入り用なのです」と言った。3  
5 二人はその子ろばをイエスのもとに連れて来た。そして、その上に自分たちの上着を  
掛けて、イエスをお乗せした。36 イエスが進んで行かれると、人々は道に自分たちの上  
着を敷いた。

説教メモ

- 1. みこころは見えずとも: イエスは聖書が実現されるためにろばの子を必要としていた。この時の弟子たちにはそれがわからなかったが、彼らは主の命令に従った。意味が見えずとも従うとき、神のわざが始まる。
- 2. 隠れた弟子: これはイエスが事前に頼んでいたのでも、一般人が「主がお入り用なのです」に納得して貸してくれたわけでもない。彼らはニコデモやヨセフのように、公に弟子とは言えなくても主のために選ばれていた、隠れた弟子である。「この町にはわたしの民がたくさんいる」(使徒18:10)と、神はパウロに語られた。人の目に見える伝道の実だけがすべてではない。種が蒔かれた地の下では蠢動が始まっている。

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
☆24時間テレホンサービス『でんわ世の光』025(272)3592

9/25(土)「憩いとやすらぎの古民家カフェ」

関口進さんほかカフェけやきの皆さん

埼玉県比企郡川島町で古民家カフェとして人気の「カフェけやき」を紹介します。240年前の江戸時代からの母屋を改築した内装には、当時のケヤキの梁がそのまま生かされています。多くの常連客に親しまれているこのカフェは、日曜日には教会「川島チャペル」に姿を変え、カフェのオーナー、関口進さんが牧師として聖書のお話を語っています。スタッフとしてカフェを支えている関口さん一家のお話をお届けします。



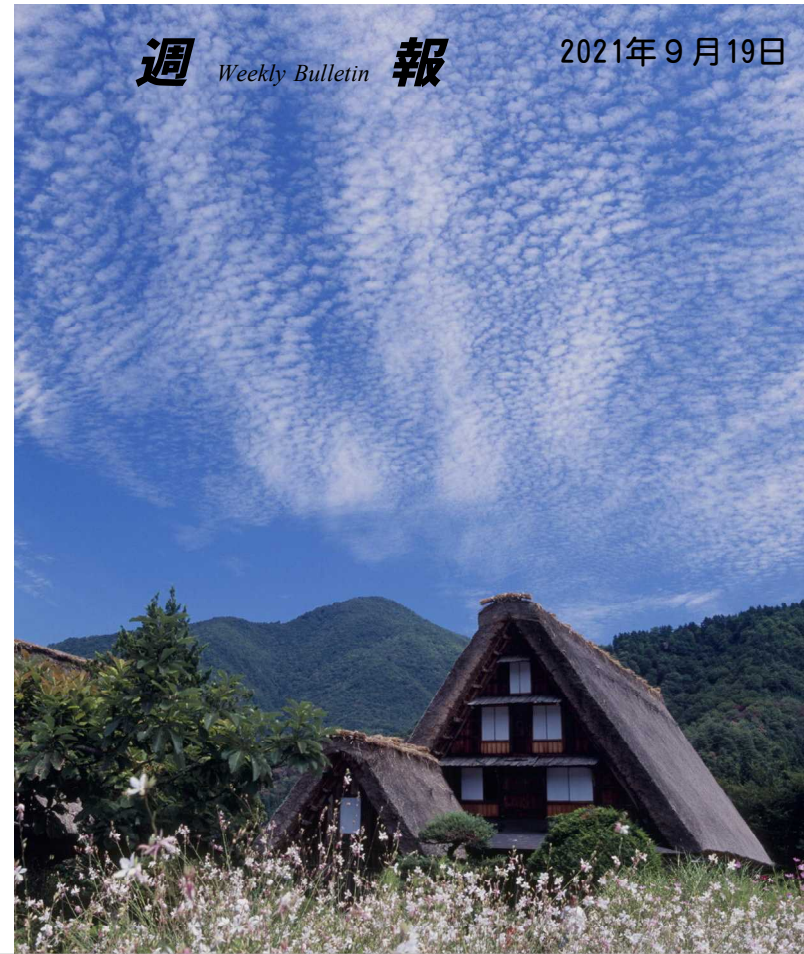
Vol. 51/No. 38  
(通巻2541号)

週 Weekly Bulletin 報

2021年9月19日

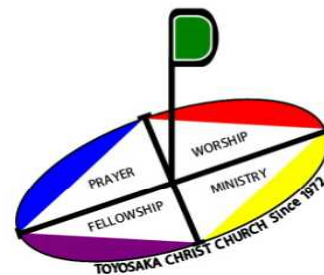
砂の如き雲流れゆく朝の秋 正岡子規

9月19日は、明治を代表する俳人である正岡子規の命日にあたる。彼は病臥の中にあっても、彼を慕う投句者たちの三千の句一つ一つに目を通していたという。有名な「柿食えば鐘が鳴るなり法隆寺」も彼の作品。



教会目標 「現状をよく考え、主にゆだねる」

「あなたがたの歩みをよく考えよ。山に登り、木を運んで来て、宮を建てよ。そうすれば、わたしはそれを喜び、栄光を現す」  
(『ハガイ書』1章7、8節)



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会(牧師 近伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>